

沖電気グループのCSR

沖電気グループは、「沖電気は「進取の精神」をもって、情報社会の発展に寄与する商品を提供し、世界の人々の快適で豊かな生活の実現に貢献する。」という企業理念のもと、関係法令の遵守はもちろん、社会的良識をもって健全な企業活動を展開し、CSRを果たすための諸活動に積極的に取り組んでいます。

「沖電気グループ企業行動憲章」の制定

沖電気グループは2005年10月、グループの全社員が共有すべき価値観を示した企業行動原則「沖電気グループ企業行動憲章」を制定しました（全文はP5参照）。

沖電気グループは、2004年10月にグループ全体のCSR活動を推進する「CSR推進部」を設置。同時に重点的に推進すべき活動テーマを下表に示す6項目とし、関連各部門が連携して取り組んできました。2005年度は各重点項目における注力ポイントを定め、取り組みを強化しています。

「沖電気グループ企業行動憲章」は、6つの重点項目を踏まえ、沖電気グループが企業理念に立脚して果たすべき社会的責任を、より長期的かつグローバルな視点から明確にしたものです。この憲章に則り、今後とも誠実な企業活動を遂行していくとともに、積極的な情報開示とさまざまなステークホルダーとのコミュニケーションを図り、さらなる信頼関係の構築と企業価値の向上に努めていきます。

「社会的責任レポート2005」の発行

沖電気グループは2005年10月、初の「社会的責任レポート」を発行しました。本レポートは、ステークホルダーの皆様には沖電気グループのCSR活動の現状とめざす方向をご理解いただくため、同月に制定した「沖電気グループ企業行動憲章」の10項目に沿って、グループのめざす「あるべき姿」と2004年度までの取り組みをまとめたものです。



CSR教育の推進

沖電気グループは2005年11月から2006年4月にかけて、「沖電気グループ企業行動憲章」を社員に徹底するためのCSR教育を実施しました。憲章のめざす「あるべき姿」や具体的な活動事例を記載した「社会的責任レポート2005」を教材に用い、表面的な文言だけでなく内容を伴った理解をめざしました。コンプライアンス教育（P12参照）の仕組みを利用し、集合教育とeラーニング形式の教育を組み合わせることで教育内容の徹底を図るとともに、eラーニング実施時には沖電気全社員のCSR意識調査も併せて行い、浸透状況を確認しました。

CSR重点項目と2005年度の注力ポイント

CSR重点項目	2005年度注力ポイント	掲載ページ	「企業行動憲章」の関連項目
● コンプライアンスの推進	<ul style="list-style-type: none"> ● 個人情報保護法への対応徹底 ● リスクマネジメント体制の確立 	12～15	<ul style="list-style-type: none"> ● 公正な企業活動 ● 知的財産と情報管理
● お客様満足度の向上	<ul style="list-style-type: none"> ● お客様の視点に立った品質管理・品質保証の徹底 ● 商品・サービスの安全性確保とユニバーサルデザインへの取り組み 	16～19	<ul style="list-style-type: none"> ● お客様の満足
● 株主・投資家への情報発信	<ul style="list-style-type: none"> ● 企業情報のより積極的かつ公正な開示 ● IR活動を通じたステークホルダーコミュニケーションの促進 	20～21	<ul style="list-style-type: none"> ● コミュニケーション
● 社員の尊重	<ul style="list-style-type: none"> ● 次世代育成支援対策推進法、イコールパートナーシップへの取り組み ● 多様な人材の確保と育成 	22～25	<ul style="list-style-type: none"> ● 人権の尊重 ● 働きやすい職場環境 ● 社員の尊重
● 環境への対応	<ul style="list-style-type: none"> ● ネットワーク型環境経営の推進 ● 温室効果ガス排出量削減の取り組み ● 環境配慮型商品の強化 ● 環境ビジネスへの積極的な取り組み 	26～29	<ul style="list-style-type: none"> ● 環境保全
● 社会貢献	<ul style="list-style-type: none"> ● NPO/NGOとの協働による国内外での貢献活動 ● 「OKI愛の100円募金」の取り組み強化 	30～33	<ul style="list-style-type: none"> ● 社会貢献 ● 国や地域との協調